



# おうめしろばら

第21号 令和8年2月  
発行：青梅市明るい選挙推進協議会  
青梅市選挙管理委員会  
TEL 0428-22-1111(代)

青梅市の有権者数：男 55,649人  
女 55,117人  
合計 110,766人  
(令和7年12月1日現在)

## 令和7年度 明るい選挙ポスターコンクール

### 青梅市 最優秀賞

小学生の部



青梅市立新町小学校  
鯨井 莉愛さん(5年)

中学生の部



青梅市立西中学校  
岩浪 紗帆さん(2年)

青梅市選挙管理委員会は、東京都選挙管理委員会および公益財団法人明るい選挙推進協会と共同で、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」を実施しています。このコンクールは、将来の有権者である児童・生徒を対象に選挙への関心を高めることを目指して実施しています。

令和7年度は、小学生の部 59 点、中学生の部 81 点、合計 140 点の応募がありました。小学生の部は最優秀賞1作品、優秀賞1作品が受賞しました。中学生の部は最優秀賞1作品、優秀賞2作品が受賞しました。

また、「青梅市立第三小学校」と「青梅市立西中学校」が、東京都から感謝状贈呈校に選ばれました。

## 青梅市 優秀賞

青梅市立西中学校  
小松 羽夢さん(2年)



青梅市立西中学校  
鈴木 柚葉さん(2年)



中学生の部

令和8年度もたくさんの応募を  
お待ちしております！



青梅市立第三小学校  
瀬沼 祐莉愛さん(6年)



小学生の部

### 令和7年度 明るい選挙推進協議会活動状況

月日	活動状況	月日	活動状況
4/16	東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会	11/18	青梅総合高校出前授業・模擬投票(高校3年生対象)
4/21	明るい選挙推進協議会役員会および協議会	11/21	東京都明るい選挙推進大会
6/14~ 6/21	東京都議会議員選挙 期日前投票所投票立会人	12/2	東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会
6/15	東京都議会議員選挙 駅頭啓発	12/3	しろばら編集委員会
7/4~ 7/19	参議院議員選挙 期日前投票所投票立会人	1/9	東京都市明るい選挙推進協議会連合1B 会長会議
9/9	明るい選挙ポスターコンクール青梅市審査	1/15	明るい選挙啓発ポスター ホームページ掲載
9/17	明るい選挙推進協議会役員会	3/12	五市共催明るい選挙推進委員研修会(福生市開催)
10/4~	各地区啓発 (地区行事で啓発用ティッシュを配架)	3/26	明るい選挙推進報告会
11/14	明るい選挙推進協議会役員会および協議会		

## 家庭こそ主権者教育の礎



選挙管理委員会  
委員長 川鍋 信夫

振り返りますと、昨年は、都議選が6月、参院選が7月の暑い季節に続けて執行され、明るい選挙推進協議会の皆様には啓発活動におきまして大変なご苦労をおかけいたしました。衷心より感謝申し上げます。

さて、主権者教育の重要性の認識は衆目の一致するところであり、様々な方法で実践されております。然るに、家庭にこそ、その場があるの

ではと察します。日常に交わされる親子の会話の中でこそ醸成されるのでは。身の回りで起きている様々な社会的な出来事を偏りなく子供さんへ伝えていく事が長期的な見地より見て政治に対する関心が高まり選挙権の年齢に達した際、自然な形で投票に向かう形が出来上がるものと考えます。

## 市制施行時の投票率



明るい選挙推進協議会  
会長 坂口 芳文

昨年は昭和でカウントすれば丁度百年の年でした。昭和の時代に何が起きたのかも段々薄れてきました。青梅市が市政を施行した昭和二十六年に最初の市議会議員選挙が四月に行われました。当時の投票率を知る唯一の記録と思われる「青梅市展望(昭和二十六年青梅市発行)」には当時当選された市議会議員の集合写真と、職業ならびに投票率が

記載されています。その数値は九十七・一〇パーセント。同月の都知事選・都議選の投票率は九十二・八七パーセント。現在の水準は四十パーセント半ばを少し超える数値ですので、この七十年ちよっとの間に半分以下に低下したことになります。やはり有権者の中で投票に行かない方々が一定数いらっしゃる理由を真剣に考える時期に差し掛かっているように思います。

## 出前授業(都立青梅総合高校)



若年層への啓発活動として出前授業を実施しています。学校に出向き、選挙の仕組み、意義、投票の仕方等、選挙や投票について講義をしたり、実際の投票箱を使用した模擬投票を体験してもらいます。

令和7年度は11月18日に都立青梅総合高校で実施し、203人の生徒が参加し、以下のような感想が寄せられました。

### <感想>

- ・選挙は私達の未来にも関わるため、できるだけ行きたいと思った。
- ・今まで敷居が高いなと思っていたが、気楽に行っていいんだと感じた。
- ・自分が今まで受けてきた講義とは違い、模擬投票など、わかりやすく楽しめる内容になっていて興味も湧きやすいなと感じた。
- ・色々なメディアから情報を収集して、正当性の高い情報が自分で吟味する力を養う大切さを知った。



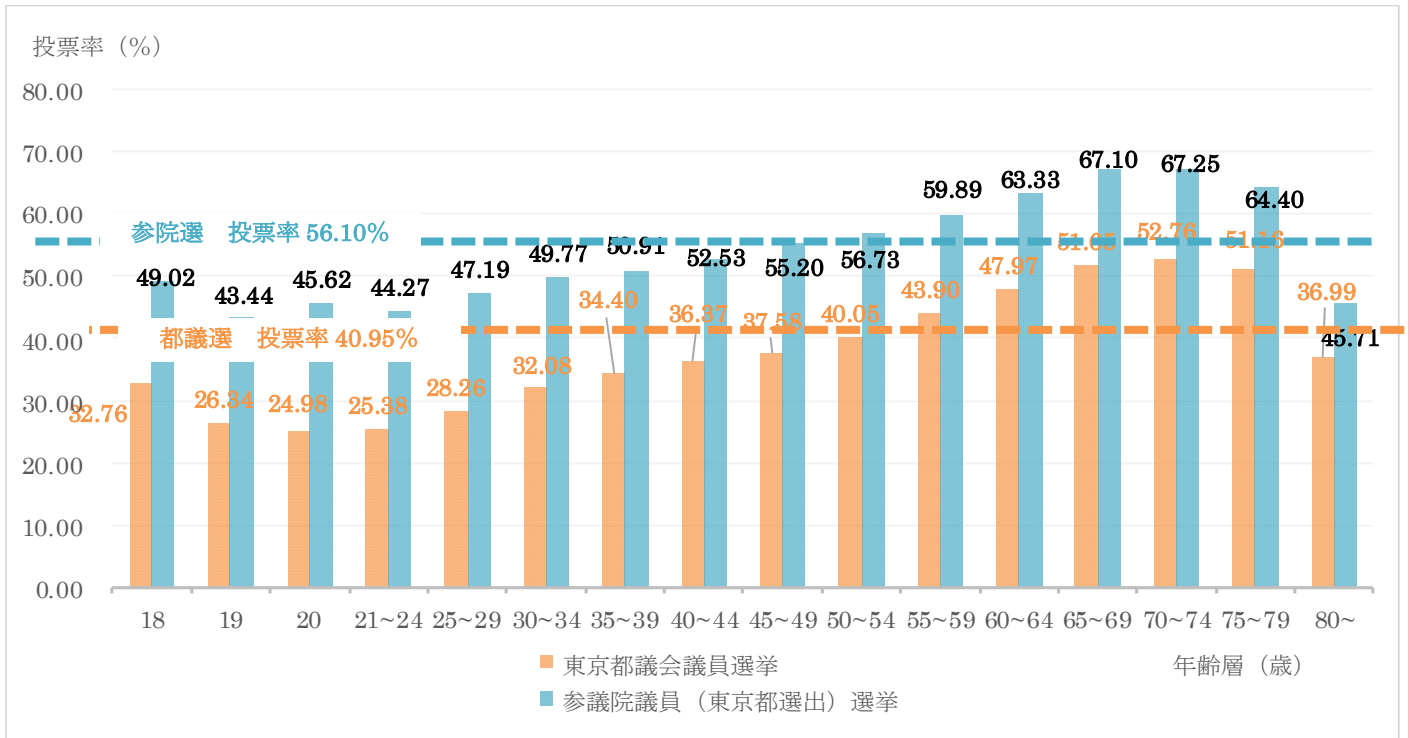
# 次に予定されている選挙は 令和9年青梅市議会議員選挙です。

## 令和7年度執行選挙 年代別投票率



- (1) 令和7年6月22日(日)執行 東京都議会議員選挙 40.95% (前回 38.98%)
- (2) 令和7年7月20日(日)執行 参議院議員議員選挙 56.10% (前回 52.86%)

発行の都合上、令和8年1月時点での執行結果になっています。



### 令和7年度 明るい選挙推進運動 永年功労者表彰者

10年表彰	20年表彰
東青梅地区 立川 勝己	新町地区 内山 洋子
梅郷地区 原島 昭夫	青梅地区 山畑 愛子

### しろばら編集委員

~このメンバーが編集しています~

◎ 東青梅地区 立川 勝己

◎ は編集委員長

藤橋 今井地区 角田 清美

河辺 地区 仲條 年春

新町 地区 菊地 拓也

成木 地区 篠田 隆

小曾木 地区 山中 章

沢井 地区 馬場 シゲ

梅郷 地区 岩田 賢治

大門 地区 須田 ヒロ子

長淵 地区 中村 佐内

青梅 地区 並木 明

### 編集後記

昨年は都議会議員、参議院議員の二つの議員選挙が執行されました。投票率向上を願う我々選挙関係者は、投票に足を運んでくださった皆様方に対し深く感謝いたします。

青梅では日本航空学園の学生さんに、選挙立会いその他の場でお手伝いを頂いており、また青梅総合高校では、ここ数年出前授業や模擬選挙が実施されてきています。これらは、若年者を啓発する選挙体験の良き例になりつつあると思います。

しかしながら、先の選挙での投票率の年齢別推移(上図グラフ)を見ても、その動向は両選挙ともに英字エスが横向きのSとなった同じ様相を示し、20歳代では投票率が低くなっており、

この年齢層の方々が政治への意識を高めて、各年代層の投票バランスが保たれてくれば、多くの意見が取り上げられ、より偏りのない政策が実現してくるものと思われ、